

	体育	保健体育	普通科目	必修修	通年	8単位
履修上の注意	3年間にわたり8単位を分割履修すること。履修単位数は、1年次3単位・2年次3単位・3年次2単位とする。					
授業の目標・内容	<p>心と体を一体としてとらえ、スポーツについての専門的な理解および高度な技能の習得を目指した主体的、合理的、計画的な実践を通して、健やかな心身の育成に資するとともに、傷害を通してスポーツの振興発展に寄与する資質や能力を育て、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を育てることを目的とした授業です。学習内容及び項目はつぎの通りです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 体づくり運動 2. 器械運動 3. 陸上競技 4. 球技 5. 武道 6. ダンス 7. 体育理論 <p>※1から7のうち、1と7については全員が学習します。2～6については選択を</p>					
使用教材(費用)	体育着・体育館履き・運動場履き(購入済みであれば費用は必要ない)					
評価規準・方法など	各種目は下記の4つの観点を用い、総合的に評価をおこないます。 (関心・意欲・態度) (思考・判断) (運動の技能) (知識・理解)					
備考	卒業のために必ず必要な科目です。					
	保健	保健体育	普通科目	必修修	半期	2単位
履修上の注意	「保健①(半期1単位)」・「保健②(半期1単位)」を、この順序で入学年次より連続する2年間で1単位ずつ、計2単位を履修すること。					
授業の目標・内容	<p>個人及び社会生活における健康・安全については理解を深めるようし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てることを目的とした授業です。学習内容及び項目はつぎの通りです。</p> <p>【現代社会と健康】 入学年次の後期に実施します。</p> <p>【生涯を通じる健康】【社会生活と健康】 2年次の前期に実施します。</p>					
使用教材(費用)	教科書(2年間で800円程度)					
評価規準・方法など	自らの健康に対して関心を持ち、意欲的に学習にとりこんでいるか、自分にあった課題を設定し、適切な課題解決の方法を考え、判断し、知識を身につけているか、定期試験、提出物、授業への参加状況などにより、総合的に評価します。					
備考	卒業するために必ず必要な科目です。					